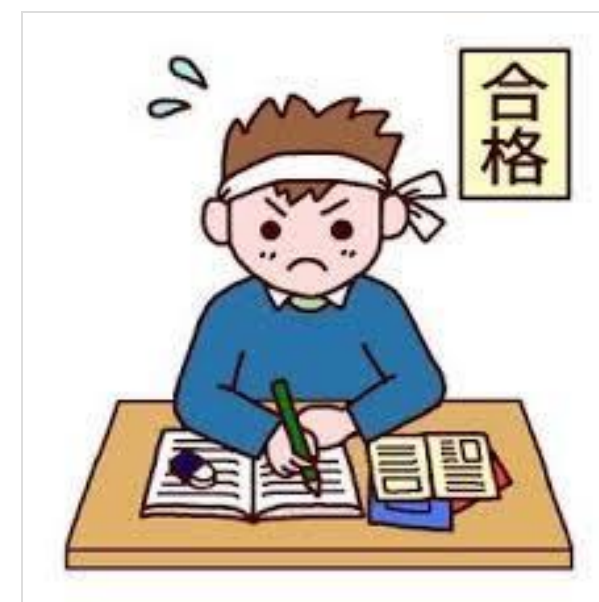


第1回 進路説明会

飯塚市立 二瀬中学校
令和6年 2月16日(金)



2年 組 番 氏名

どんな進路を希望しますか？

進路選択にあたってはじめに

中学校を卒業すると、それからの進路は自分で決めていかなくてはなりません。今皆さんは、「自分の進む道を決める」一つの分岐点に立っているのです。

自分の進路ですから、自分の意思と責任において、満足のいく進路選択をしてほしいと思います。「みんなが受けるから」「親が高校に行けと言うから」というので進学したり、「勉強がしたくないから」というので就職したりするのは、よい進路選択とは言えません。

県下では、高校中退者の増加が以前から問題となっています。せっかく高校に入っても、「学校や学業になじめない」「進路を変更したい」と、途中で退学しているそうです。また就職しても、「おもしろくない」「仕事があわない」と、一年以内にやめてしまう人もいます。

これらは、あいまいな気持ちで受験したり、進路決定の際の話し合いが不十分であったりしたかもしれません。

将来の自分はどんな自分でありたいのか、どんな職業に就きたいのか、そのために何を学びたいのかを考えて、十分に話し合い、相談しながらよりよい進路選択を行ってください。

進路選択のポイント

1. 自分の興味や適性を考えて、自分自身を見つめてみよう。
2. 今の時点での「自分なりの目的」を持ち、自分の意思で考えよう。
3. 進路先を決めるための情報を集めよう。
4. 現在の自分の学力をつかみ、のばす努力をしよう。
5. 経済的な条件を考えてみよう。
6. 家族や先生の意見を聞いて、最終的には自分自身で決めよう。

どんな選択肢があるのか

1. 高等学校進学

高等学校は現在、中学校卒業者の90%以上が進学する代表的な上級学校です。卒業後の進路は、学科や学校によって大きく変わってくるので、将来を見据えて選ぶ必要があります。

2. 国立高等専門学校進学

国立行政法人国立高等専門学校は、大学と並ぶ高等教育機関です。産業の各分野をリードする技術者（工業・商船など）として働くための専門的な知識と技術を身に付けることを目標に専門科目を中心に5年間で学びます。

3. 企業内高校や自衛隊高等工科学校進学

企業（トヨタ等）で働きながら、あるいは自衛隊で訓練を受けながら、高校の勉強をします。（給与支給あり）

4. 専修学校、各種学校進学

専門的な技術を身につけます。（小竹高等技術専門校など）高卒の資格は取れません。

5. 就職

県内の中卒の求人は若干名
希望者は、とにかくハローワークに相談にきてください。

-----ハローワーク所長さん談-----

中学校と高校のちがい

義務教育ではありません

高校に進学する・しないを決めるのも自分自身ですし、「行きたい高校」を選ぶのも自分です。

いろいろな科やコースがあります

- ◇普通科系・・・理数系，外国語・総合文化系，芸術・体育系など
- ◇農・林・水産系・・・農業技術，食品化学，農業経済，環境緑地，海洋など
- ◇工業系・・・電気，電子機械，機械，情報技術，建築，土木など
- ◇商業系・・・商業，総合ビジネス，ビジネス情報，情報処理など
- ◇厚生系・・・看護・看護専攻，介護福祉，社会福祉，保育など
- ◇家庭系・・・生活情報，食物調理，製菓，服飾デザインなど
- ◇総合学科・・・多種多様な開設科目から，興味や関心，進路に応じて，科目を選択

学校行事や部活動も本格的になります

学校行事や部活動は，自主性が重んじられるようになり，活動の計画・運営など自分たちの手で行われるようになります。また，中学校に比べると，種類も豊富で内容も充実しているところが多いようです。

高校の種類

国立高等学校	国立大学に付属して設けられている。（福岡県にはない）
公立高等学校	・普通科を中心に学区制による入学制限がある。飯塚市は12学区 12学区の高校：嘉穂高等学校・嘉穂東高等学校 嘉穂総合高等学校・稲築志耕館高等学校 （※1） 嘉穂高等学校（理数科，普通科武道・日本文化コース）， 嘉穂東高等学校（英語科），稲築志耕館高等学校，嘉穂 総合高等学校は他の学区からでも受検可能 （※2） 西田川高等学校（定時制），博多青松高等学校（定時制） 鞍手竜徳高等学校（総合学科），直方高等学校（普通科 スポーツ科学コース），田川科学技術高等学校などは学 区外だが受検可能 ・公立高校の入学試験日や試験問題は県内同じ。
私立高等学校	・学区制がないので，どの地域からでも受験することができる。 ・入学試験日は公立高校より早く，学校によって試験科目が違う。 ・学校によって教育方針が異なっており，独自の学科やコースもある。 ・スポーツや学業成績が優れた生徒に，奨学金を出したり，授業料を 免除したりなどの特待生制度をもっている学校も多い。 ・短大，大学が併設されている学校もあり，附属高校からの大学進学 は有利。 ・施設，教育設備が整っている学校が多い。

進学先の種類

科やコースによって学習内容に違いがあります。

特徴をよく見て進学先を考えましょう。

☆ここ数年、二瀬中学校から受験している（受検予定も含む）高校を下に載せています。

公立高校

- ・稲築志耕館高等学校
- ・嘉穂高等学校
- ・嘉穂東高等学校
- ・嘉穂総合高等学校
- ・博多青松高等学校
- ・西田川高等学校

私立高校

【筑豊地区】

- ・近大福岡高等学校
- ・飯塚高等学校
- ・大和青藍高等学校
- ・福智高等学校

【福岡地区】

- ・東福岡高等学校
- ・福岡常葉高等学校
- ・九産大九州高等学校
- ・立花高等学校

- ・博多女子高等学校
- ・福大若葉高等学校

【北九州地区】

- ・自由が丘高等学校
- ・折尾愛真高等学校
- ・九国大付属高等学校
- ・希望が丘高等学校
- ・真颯館高等学校

種類	学科・コース	特 徴	筑豊地区（県内）の高等学校
全日制	普通科	高等普通教育が行われます。多くの高校で途中から文系・理系に分かれてのカリキュラムが生まれ、それぞれの進路に応じた教育が行われます。	嘉穂高等学校・嘉穂東高等学校 近大福岡高等学校・飯塚高等学校 など
	普通科に置かれて いるコース	普通科の中に置かれ、それぞれのコースの特色にあった専門科目の授業が行われます。特に、私立高校の特進コースは、上級学校への進学を目的としたカリキュラムが組まれます。	嘉穂高等学校普通科（武道・日本文化コース） 直方高等学校普通科（スポーツ科学コース） 私立高校普通科特別進学コース など
	総合学科	一人ひとりが個性や進路に応じて教科や科目を選んで学ぶことができ、普通教育と専門教育を受けることができるのが総合学科です。決められた単位を修得すれば3年間で卒業することができます。	稲築志耕館高等学校 飯塚高等学校総合学科
	総合型	総合型高校は、複数の学科を併置し、学科間の教科・科目の相互履修（総合選択制）を可能とした学校です。	嘉穂総合高等学校
	その他の学科	理数・外国語などに関する専門的な学科・コースが設けられています。理数や外国語などの学科では高度な学習が行われます。	嘉穂高等学校理数科 嘉穂東高等学校英語科 近大福岡高等学校看護科 飯塚高等学校保育福祉科 大和青藍高等学校調理科、看護科、介護福祉科など
定時制	学年制	夜間定時制の授業時間は、一般的に17時30分ごろから21時ごろまで。全ての夜間定時制では給食が実施されています。	嘉穂東高等学校（夜間定時制） 嘉穂総合高等学校大隈城山校（昼間定時制）
	単位制	ひびき高校には普通科、博多青松高校には普通科と情報科という2つの課程があります。Ⅰ部・Ⅱ部・Ⅲ部（午前・午後・夜間）の3部で構成され、授業を開設しています。	博多青松高等学校 西田川高等学校 ひびき高等学校 大牟田北高等学校
通信制		県下に公立が1校（博多青松高校 普通科）、私立では福智高校があります。勤務の都合などで全日制や定時制に通学することが難しい人などのために設けられたものです。教科書や補助教材などによって各自で勉強しながら、科目ごとにレポートの添削指導と月2～3回程度の面接指導（スクーリング）を受けて学習をすすめます。提携しているサポート校もあります。	<通信制高校> 博多青松高等学校 福智高等学校 など。 <サポート校> ・N高等学校 ・九国高等学院 ・福岡芸術高等学校 ・神村学園高等部 など
高等技術専門学校		中卒者を対象としては、機械科、溶接科、建築科、塗装科が開設されています。教育期間は1年間で、就職希望者への技術指導が行われます。	小竹高等技術専門学校
国立工業高等専門学校		5年間の教育課程の中で専門を学ぶための基礎とそれぞれの学科での専門的な学習を積み、エンジニアになるための教育が行われます。卒業後は、4年制大学の3年生への編入が可能です。二次試験と公立の一般入試の日が同じなので、公立高校との併願はできません。	北九州・久留米・有明工業高等専門学校

公立高校の入試ってどうなっているの？

- ☆受検できる高校は一校
- ☆合格すればその高校に入学すること
- ☆特色化選抜と推薦入試と一般入試がある

◆特色化選抜・推薦入試・一般入試の違いは、

《 特色化選抜 》

- 学校の特色にふさわしい生徒の入学をより一層促進する観点から生徒の多様な個性を積極的に評価する試験です。（今年度は福岡県内64校で実施）
- 特色化選抜と推薦入試および私立の専願・推薦入試との併願はできません。
- 出願に際しては、志願理由書が必要です。（中学校長の推薦書は必要ありません）
- 学力検査はありません。各学校独自の面接、作文を実施。
- 実施校が実施要項に定める内定基準を満たす者については、調査書と面接（作文）の結果を資料として選考が行われ、上限人数の範囲で合格内定者が決まります。

【例】嘉穂東高校・普通科の内定基準

『本校の普通科における教育活動に積極的に取り組む意思があり、出願時に提出する調査書における3年次の評定合計が「32」以上の者』

※その他の詳しい要件を知りたい場合は、担任までご連絡ください。

※令和6年度、本校から受検可能な筑豊地区の特色化選抜実施校および内定者上限人数等

学校名	学科・コース	入学定員	内定者上限人数（目安）	実施方法
稲築志耕館	総合学科	200人	140人	面接
嘉穂	普通科	☆240人	80人	面接
	理数科	40人	25人	面接
嘉穂東	普通科	200人	110人	面接
	英語科	40人	20人	面接
嘉穂総合	普通科 総合コース	40人	30人	面接
	農業食品科	40人	30人	面接
	工業科	40人	30人	面接
	情報科	40人	30人	面接
鞍手	人間文化コース	40人	20人	面接・作文
	理数科	40人	24人	面接・作文
筑豊	総合ビジネス※	40人	78人	面接
	ビジネス情報※	80人		面接
	生活デザイン	40人	26人	面接
鞍手竜徳	総合学科	160人	96人	面接

《 推薦入試 》

- 普通科受検には学区による制限があります。しかし、平成28年度入試より、4月からの転居予定の生徒について、その学区での受検ができるようになりました。
- 高校（学科・コース）ごとに推薦枠が決まっています。
- 高校側の推薦要件（部活動・学力・ボランティアなど）が提示され、その基準により判断されます。
- 学力検査はありません。各学校独自の面接、作文、実技試験を実施。
- 調査書（1年から3年までの成績、活動の様子など記入）・推薦書・志願理由書で出願。
- 不合格の場合、再度一般入試の受検が可能ですが、入試システムが全く違うので、安易に2回の受検チャンスと考えるにはリスクを伴います。
- 中学校長の推薦が必要です。本人と保護者の希望を受けて、推薦者を選考します。その際、二瀬中学校推薦基準をもとに校内の推薦委員会で検討され、決定されます。

☆ 二瀬中学校の推薦基準（令和5年度分）☆

- ◇人物が高校側の求める出願資格を満たしていること。（11月頃要件が出されます）
- ◇志願する学科またはコースの学習に適応できる学業成績であること。
- ◇生徒本人及び保護者とともに、その高校を志願する動機・理由が明白かつ適切であり、入学を強く希望していること。
- ◇合格した場合、入学する意志が確実であること。
- ◇生活態度が推薦に値する人物であること。
 - ・欠席や遅刻・早退が少ないこと。
 - ・これまでの学校生活で、服装や髪型など生活のきまり（学校生活のルール）が守れていること。
 - ・喫煙など法に触れる行動がないこと。
 - ・中学生としてふさわしい礼儀やマナーが身についていること。
 - ・日常の授業態度が良好であること。

※令和6年度、12学区の高校の推薦入試募集人員等

学校名	学科・コース	入学定員	募集人員	実施方法
稲築志耕館	総合学科	200人	40人程度	面接
嘉穂	普通科	☆240人	50人程度	面接・作文
	武道・日本文化コース	40人	30人程度	面接・作文
	理数科	40人	5人程度	面接・作文
嘉穂東	普通科	200人	60人程度	面接・作文
	英語科	40人	12人程度	面接・作文
嘉穂総合	普通科 総合コース	40人	6人程度	面接・作文
	農業食品科	40人	6人程度	面接・作文
	工業科	40人	6人程度	面接・作文
	情報科	40人	6人程度	面接・作文

☆240：嘉穂高校普通科の定員は、併設中学校からの進学者（80?）を含んでいます。

《 一般入試 》

- 普通科受検に関しては、学区による制限があります。
- 定時制についても、全日制同様に実施されます。
- 願書提出後、１度だけ志願先を変更することができます。
- 学力検査（国数社理英 各６０点 合計３００点）が実施されます。

※学力検査の特定の教科の点数が 1.5 倍になる高校（学科）もあります。

◆学力検査における特定教科加重配点（１．５倍）	
・嘉穂高等学校（理数科）	理科・数学
・嘉穂東高等学校（英語科）	英語

- 学力検査の得点と調査書（１年から３年までの成績、活動の様子など記入：資料１参照）の内容を総合的に判断し可否を決定します。

※調査書の特定の教科の評定点が 1.5 倍になる高校（学科）もあります。

◆調査書における特定教科加重（１．５倍）	
・直方高等学校（普通科スポーツ科学コース）	保健体育

- 学力検査とは別に、個性重視の特別試験が実施される高校（学科）もあります。

◆面接	
・直方高等学校（普通科スポーツ科学コース）	※実技も含む

- 第２志望校制度が実施される（第２志望校による志願ができる）高校もあります。

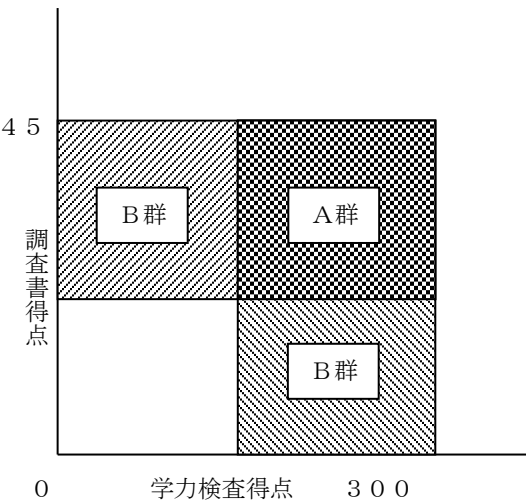
◆第２志望校制度 実施校（令和６年度）	
・東鷹高校（普通科総合コース 総合生活科）	
・稲築志耕館（総合学科）	
・嘉穂東高校（普通科 英語科）	
・嘉穂総合高校（普通科総合コース 農業食品科 工業科 情報科）	
・直方高校（普通科(スポーツ科学コースを除く)）	
・筑豊高校（総合ビジネス科 ビジネス情報科 生活デザイン科）	
※第１志望での合格者が定員を満たなかった場合に限り、第２志望志願者が選抜対象になりえます。	

- ２次募集（補充募集）は、合格者が 10 人以上定員を下回るときに実施されます。（合格発表日に福岡県教育委員会ホームページにて公表されます）

※令和 7 年度（現 2 年生）の受検要項は令和 6 年夏以降に発表されます。
上記は令和 6 年度受検（現 3 年生）の内容を参考にしています。

◆ 一般入試の可否の決定は、

- ・学力検査の得点と調査書（資料１）の得点がともに上位に入っている者を A 群、それ以外を B 群とします。
- ・A 群は、調査書記述に特に問題がなければ合格となります。（だいたい募集定員の 60 パーセント程度）
- ・40 %程度を B 群とし、調査書の 9 教科の評定以外の記述等を参考にしながら、合格者を決定します。



（資料１）調査書の様式

※令和 5 年度入試から、調査書の様式が公立・私立で統一様式に変更されました。

調 査 書															※受験番号 (受験番号)		※志願変更後の 受験番号														
A 学 籍 の 記 録	志願者	ふりがな	氏名		性別	生年月日	昭和 年 月 日生	平成 年 月 日生	卒業等	昭和 年 月 日生	平成 年 月 日生	令和 年 月 日生	卒業見込み・卒業	現住所	※転居証明 □ 志願者は 2 年以上本校に在学し、上記住所に 2 年以上引き続いて保護者とともに居住している。																
	B 各 教 科 の 学 習 の 記 録	評定	1 年	2 年	3 年	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	国語	社会	数学	理科	音楽	美術	保健体育	技術・家庭	外国語(英語)	C 総合的な学習の時間の記録	1 年	2 年	3 年	D 第 3 学年の状況	基本的な生活習慣	健康・体力の向上	自主・自律	責任感	思いやり・協力	主眼尊重・自然愛	勤・労・奉仕	公正・公平	創意工夫
E 出 欠 の 記 録	欠席日数	備考	F 健康記録	健康	備考	G 特別活動記録	特記事項なし	学生生活行事	1 年	2 年	3 年	H 総合所見																			
この調査書は本校の調査書作成委員会で作成したもので事実と相違ないことを証明する。															令和 年 月 日																
所在地															学 校 長																
公印															記載担当者職・氏名																

◆ 一般入試の募集定員（合格者数の上限）は、
入学定員から特色化選抜と推薦入試の内定者数を差し引いた人数となります。したがって、
何人の内定者が決まるかによって、一般入試の募集定員（合格者数の上限）は大きく変わって
くるということです。ちなみに一昨年度の嘉穂高校普通科の一般入試の募集定員は 35 人（志
願者 47 人）、嘉穂東高校普通科は 38 人（志願者 58 人）でした。

私立高校の入試ってどうなっているの？

専願入試・（推薦入試）

- 合格後は必ずその高校に入学することが条件です。
- 一般入試より合格ラインを下げる学校が多いです。
- 推薦入試については、推薦適任者かどうかの選考を校内推薦委員会で検討し、決定されます。（推薦入試が実施されていない高校もあります）
- 試験科目が一般入試よりも少ない場合がありますが、面接や作文の試験があることが多いです。
- 合格発表後、すぐに入学金・施設費などを納入しなければなりません。

一般入試

- 学区制がないので、どこの高校でも受験できます。
- 高校ごとに試験が行われるので、同じ日でなければ併願できます。
- 試験科目は学校により異なります。
- 合格発表後、入学申込金（高校ごとに金額は違います）が必要です。
- 二次試験を行う学校もあります。

公立・私立高校の入試日程（令和6年度入試）

公立高校 ※令和7年度の入試の日程は、第2回以降の説明会でご連絡します。

《特色化選抜》

面接（作文・実技試験）	1月24日（水）
選考結果（内定）通知	1月29日（月）午前9時
合格者発表	3月15日（金）午前9時

《推薦入試》

面接・作文・実技試験	2月6日（火）
選考結果（内定）通知	2月13日（火）午前9時
合格者発表	3月15日（金）午前9時

《一般入試》

学力検査	3月5日（火）
合格者発表	3月15日（金）午前9時
※定時制単位制課程は、前期Ⅰ期日程は推薦と、前期Ⅱ期は一般と同じ日程。 ※補充募集は一般入試後に決定されますので、実施の保障はありません。	

私立高校

地 区	入試内容	入 試 日
県内全域	専願・推薦入試	1月19日（金）
筑豊地区	一般入試	1月30日（火）～2月1日（木） 飯塚 1月30日（火） 大和青藍 1月31日（水） 近畿・福智 2月 1日（木）
北九州地区	一般入試	1月30日（火）～2月1日（木）
福岡地区	一般入試	前期：2月2日（金）後期：2月10日（土）

進路関係のスケジュール（令和6年度）予定

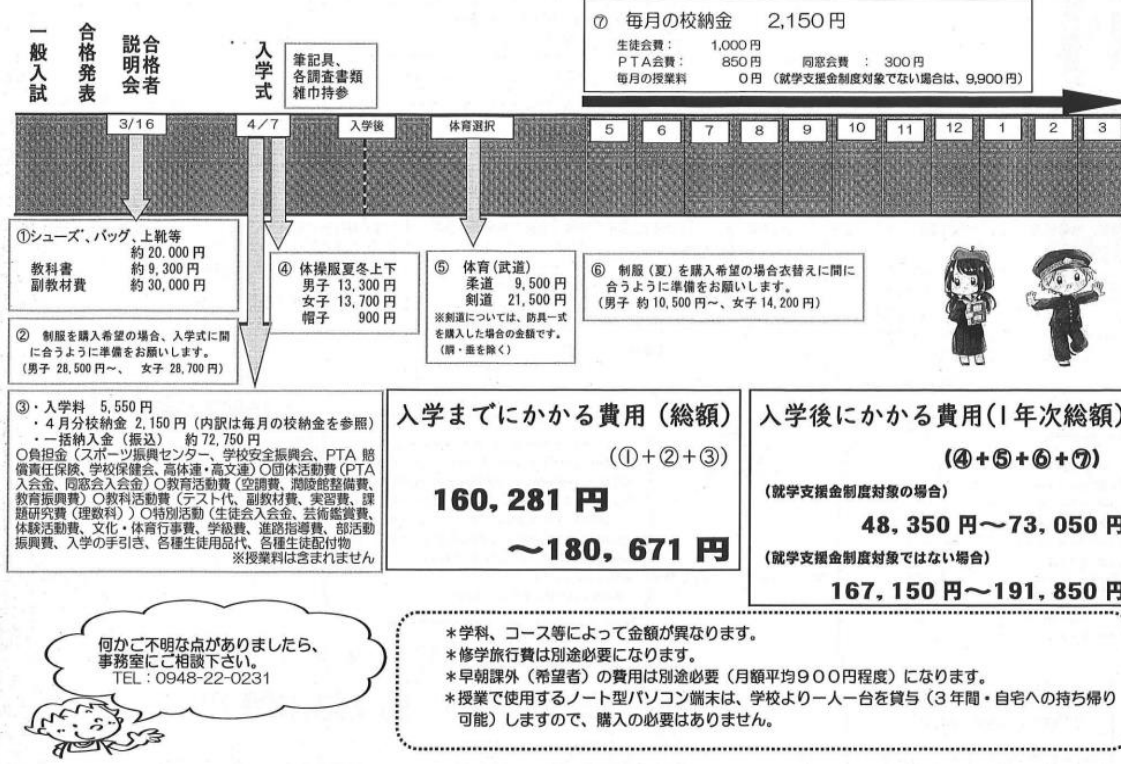
※スケジュールはあくまで「予定」です。概ねその頃であるとうご理解ください。

今後、日程が確定次第、書面にてお知らせ致します。

	進路関係行事	進路に向けて	公立高校	私立高校	テスト関係	家庭での話し合い
4月					標準学力 分析検査	
5月						
6月	第2回 進路説明会	進路希望調査1		オープンスクール 体験入学	実力テスト 期末テスト	進学・就職の希望 第1進路希望
7月	三者面談 （下旬～8月 はじめ）			オープンスクール 体験入学		奨学金希望の申し 込み オープンスクール
8月	三者面談 （月上旬）		12学区 公立高校 相談会	オープンスクール 体験入学		体験入学や三者面 談から、進学先の 再検討
9月		進路希望調査2	オープンスクール 体験入学	オープンスクール 体験入学	課題テスト	
10月			オープンスクール 体験入学	オープンスクール 体験入学	実力テスト 中間テスト	
11月	第3回 進路説明会	進路希望調査3	オープンスクール 体験入学	オープンスクール 体験入学	実力テスト 期末テスト	私立受験校 公立推薦について
12月	三者面談		推薦希望者 校内へ切 推薦委員会 にて決定	受験校決定 （三者面談） 願書・受験 料へ切		公立受検校につい て
1月			入試関係資料の 提出 特色化選抜入試	推薦専願 一般入試 合格発表	実力テスト	私立可否からの 公立受検校につい て
2月	三者面談 （希望者）		受検校決定 ※関係書類 推薦入試 内定発表 志願先変更	一般入試 合格発表 ※申込金	期末テスト	私立可否からの 公立受検校につい て
3月	卒業式	進路決定	一般入試 合格発表 補充募集	二次募集		

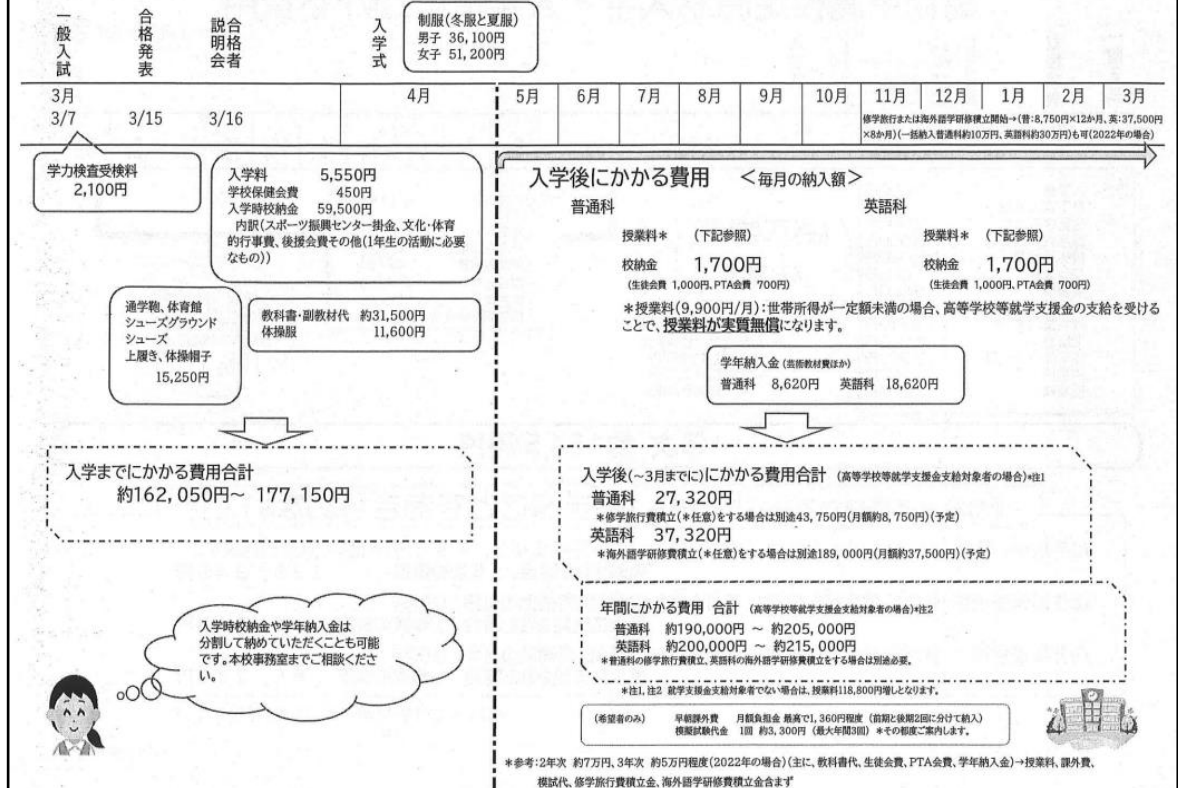
嘉穂高校入学・入学後にかかる費用

令和5年4月入学の場合



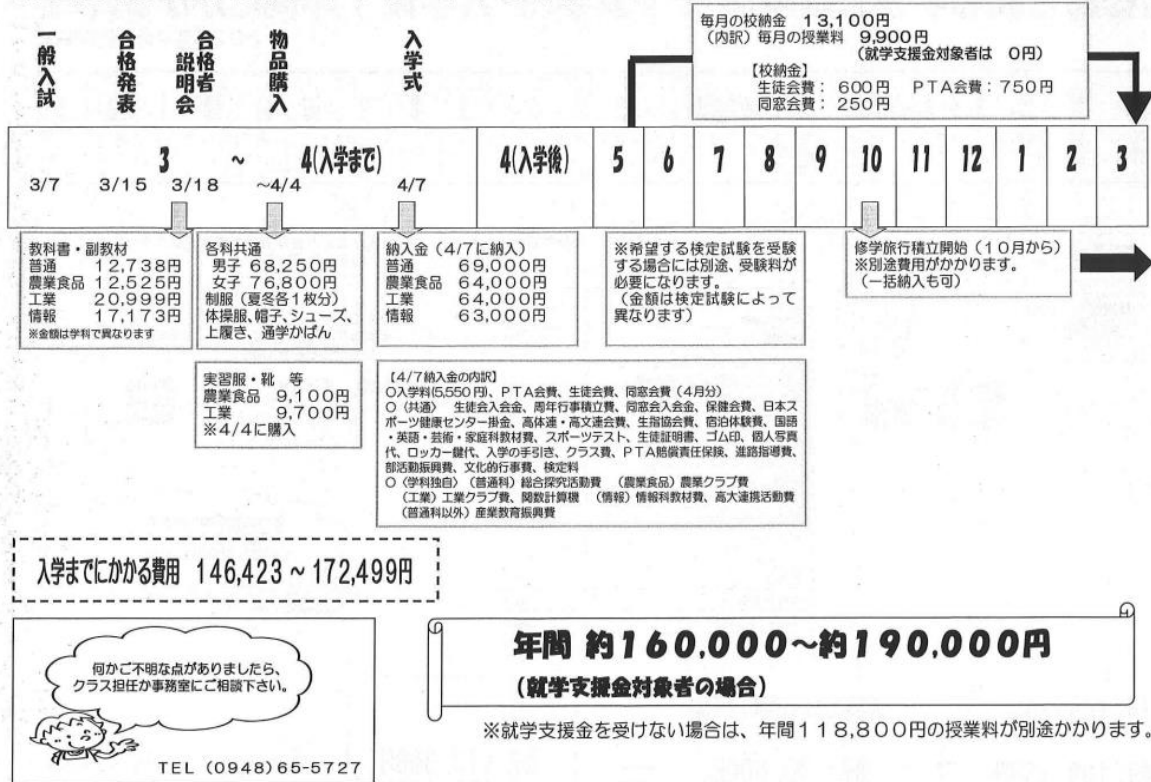
嘉穂東高校入学・入学後にかかる費用

2023年度4月入学の場合



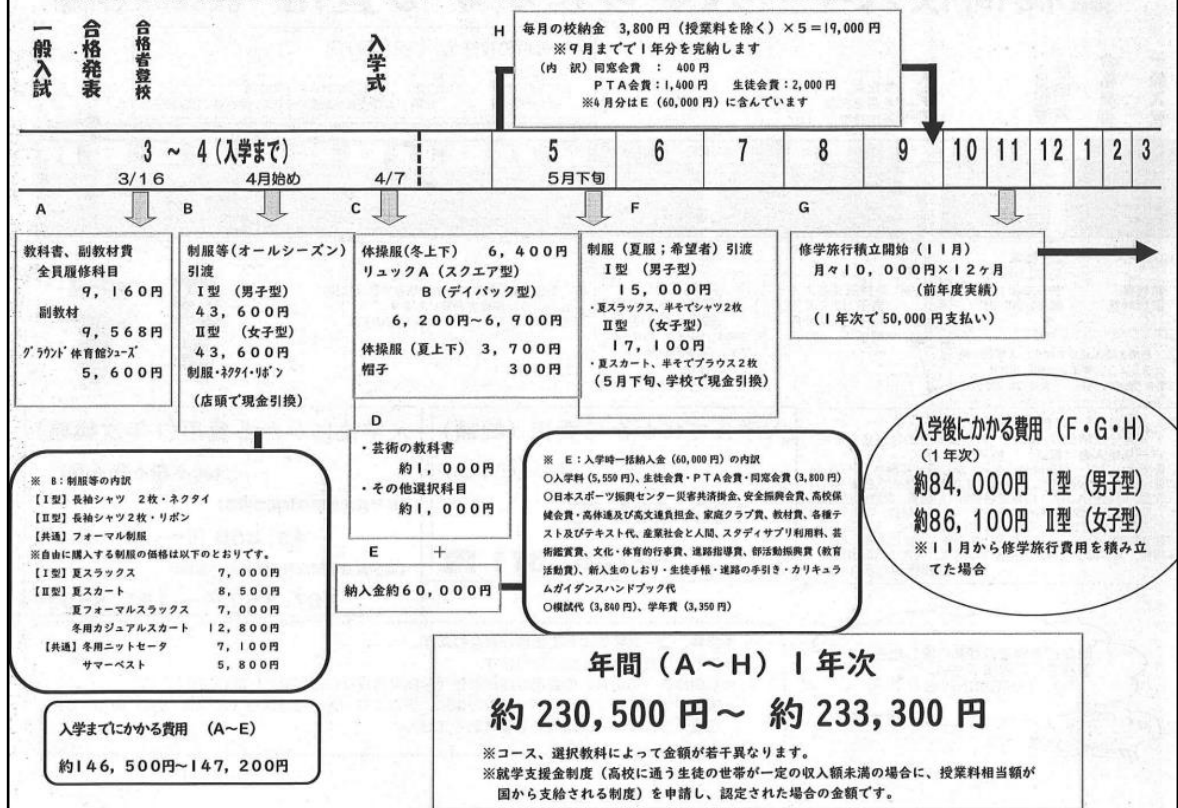
嘉穂総合高校 入学・入学後にかかる費用

(2023年4月入学の場合)



稲築志耕館高校入学時・入学後1年間にかかる費用

※令和5年度入学生の実績を基にした概算です



嘉穂東高校定時制入学・入学後にかかる費用

令和5年4月入学者の場合

令和五年4月入学者の場																			
一般入試	合格発表	合格者登録	入学式																
		14:00～ 学校生活に関する説明 (教務、生徒指導、 進路指導、事務など)																	
3/7	3/15	3/27	4/7	4月(入学後)	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月				
3月～4月(入学まで)																			
内訳	入学料	2,000円	入学までにかかる費用 47,849円														入学後にかかる費用 (1年次5～3月、 授業料2,600円込み) 106,700円		
	PTA入会金	1,550円																	
	生徒会入会金	3,000円																	
	同窓会入会金	5,000円																	
	校外活動費	5,000円																	
	クラス費	1,000円																	
	実習費	9,500円																	
	4月分校納金	7,100円																	
	教科書代※	5,619円																	
	上履き	1,000円																	
	体育館シューズ	3,900円																	
	印鑑代	580円																	
	授業料	2,600円																	
		※ 他の学年の教科書代 2年生 6,637円 3年生 4,379円 4年生 2,675円																	
		毎月の校納金 (内訳) ・授業料 2,600円 ・PTA会費 550円 ・生徒会費 500円 ・同窓会費 50円 ・給食費 4,000円 ・修学旅行積立金 2,000円																	

※他の学年の教科書代
2年生 6,637円
3年生 4,379円
4年生 2,675円

一年次 約154,549円

『お金、結構かかるな..』でも！ 学ぶことをあきらめないで！！

- ① 手取り年収960万円以内の世帯は、就学支援金により毎月授業料2,600円が免除の対象となります
免除された場合、1年次の負担 123,349円
- ② 生活保護世帯 就学給付金が支給され、条件を満たせば給食費補助の対象となります
最大に支給された場合、1年次の負担 76,649円
- ③ 非課税世帯 就学給付金が支給され、条件を満たせば給食費補助の対象となります
最大に支給された場合、1年次の負担 45,249円

くわしくは事務室にお問い合わせください



嘉穂東定時制キャラクター
ビヨロ

近大附属福岡高校入学・入学後にかかる費用

2023年4月入学の場合

専願入試	専願合格発表	専願入学手続	一般入試	一般合格発表	一般入学手続	オリエンテーション	入学式	3~4(入学まで)	4(入学後)	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3

<入学前まで業者で直接購入>
制服(体操服)関係一式(冬・夏)
普通科 約105,000円
看護科 約104,000円
※科・希望によって金額が異なります。

入学予約金
(27~29)
30,000円
郵便局で納入

入学金(費)
施設設備費 20,000円
130,000円

入学検定料
15,000円

教科書・副教材代
普通科(スーパー特進) 33,685円
普通科(特進) 29,098円
普通科(進学) 28,416円
看護科 19,692円

入学までにかかる費用

普通科(スーパー特進) 約334,000円
普通科(特進) 約330,000円
普通科(進学) 約329,000円
看護科 約320,000円

※別途iPad 64,460円(64GBの場合)の費用がかかります。
※iPadは、自分のもの(持ち込み)も可能です。

入学後にかかる費用 <毎月の納入額>

普通科(下記参照)
授業料 500円
生徒会費 500円
保護者・教職員会費 700円
生徒生活行事費 1,500円
看護科(下記参照)
授業料 3,000円
実習費 500円
生徒会費 500円
保護者・教職員会費 700円
生徒生活行事費 1,500円

※授業料は、普通科 30,000円、看護科 31,000円ですが

収入や家族状況によって無償または減額対象となります。

事務室にご相談ください。

<令和4年度授業料の状況>

種別	割合
無償の方	49.2%
減額対象の方	34.9%
減額対象外	15.9%

※上表のとおり、国の就学支援金制度が充実してきています。

※模擬試験代金・修学旅行費は、別途必要になります。

※早朝・放課後 講座の費用は無料です。

飯塚高校入学・入学後にかかる費用

一般入試	合格発表	合格者登録	入学式	3~4(入学まで)	4(入学後)	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3

入学検定料
10,000円

修学旅行積立金 10,000円/月 (1年生6月から2年生6月まで)

入学までにかかる費用 合計 112,579~156,689円

内訳
制服・靴・靴等
・男 81,040円
・女 96,500円
教科書代
・総合学科 6,064円
・普通科 9,145円
・こども保育 7,844円
・医療福祉 7,765円
体操服(夏冬上下) 19,975円(3L以上は21,975円)
柔道着(男子のみ) 5,500円
副教材
・製菓コース 10,500円
・コック服(製菓コース) 23,650円

模擬試験代(普通科) 15,700円
模擬試験代(保育福祉科) 14,600円

入学手続きに必要な諸費用
合計 30,000円

内訳
入学金 30,000円

毎月の校納金

合計 39,800円

内訳
・授業料 33,100円
・後援会費 1,000円
・生徒会費 1,500円
・iPad 4,200円(初回のみ設定料4,400円加算)
※就学支援金・授業料軽減補助等組み合わせにより、
実質負担は、6,700円~39,300円 となります
授業料額から就学支援金相当額を差し引いたうえで校納金を納付となりますが、金額は、個別の状況で異なります。

入学後にかかる費用(一年次)
84,400円~476,000円(控除されない場合)
※修学旅行積立金を含まず

嘉穂総合高等学校大隈城山校 入学時・入学後1年間にかかる費用

2023年4月入学の場合

一般入試	合格発表	合格者登録	3~4(入学まで)	入学式	4(入学後)	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3

教科書・副教材費
11,558円

体操服・実習着代
(各1枚購入時)
15,500円

夏服・冬服
男子 46,300円
女子 58,000円

入学時納入金 30,000円

夏服(納品)

入学料(入学時のみ)	2,000
4月分校納金	2,460
芸術鑑賞	6,500
イオ・カッパ・B・フレイド等保険	280
日本スポーツ振興センター共済掛金	740
教育振興会費	1,680
同窓会費	840
適性検査	1,150
学びの基礎診断テスト	2,200
進路費	1,000
スケジュール帳	860
ビジネス文書実務検定	1,700
調理実習費	3,000
ファイル等	1,000
個人写真	1,000
氏名ゴム印代	300
学級費(3年間分)	3,290
合 計	30,000

毎月の校納金 1,230円
★毎月2か月分の校納金(2,460円)を
5月から9月まで納入
(内訳) 生徒会費 300円
PTA会費 430円
卒業アルバム 500円

毎月の授業料が免除に
なる就学支援金制度があります。
事務室にご相談下さい。



入学までにかかる費用

男子 103,358円
女子 115,058円

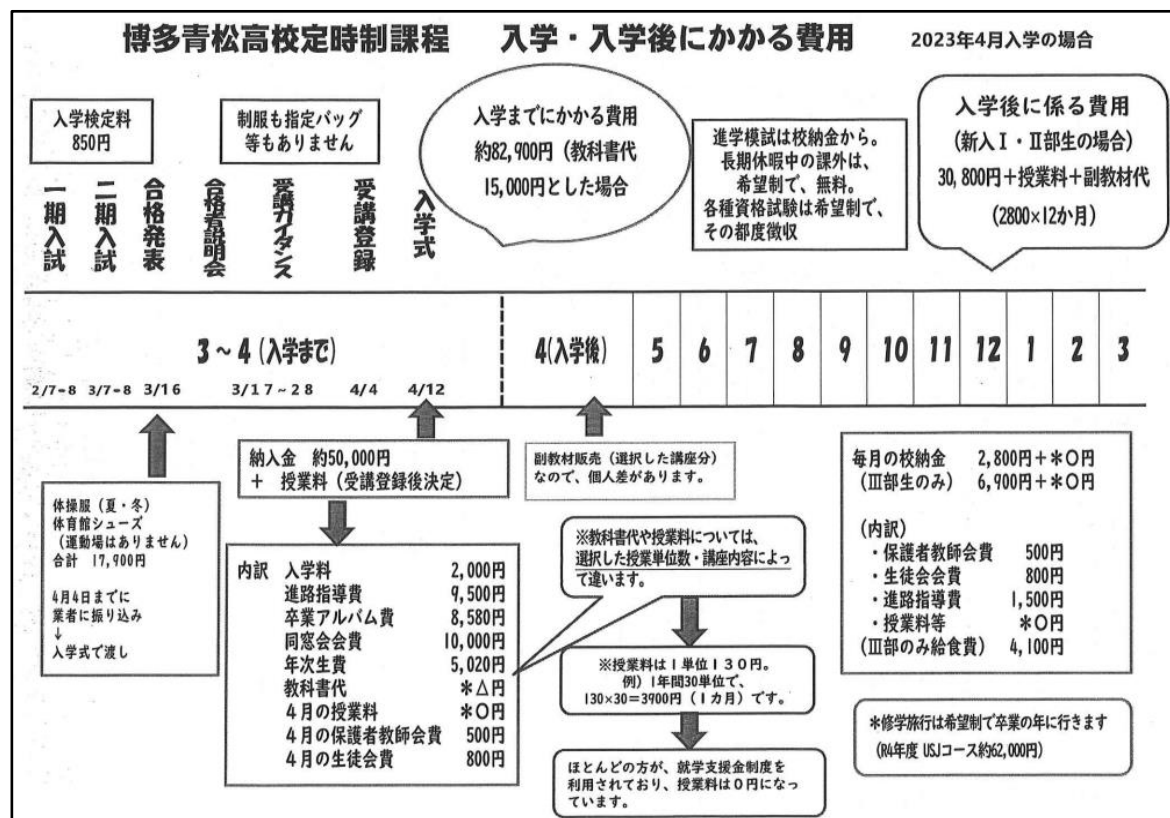
入学後にかかる費用(1年次)

男子 70,000円
女子 70,000円

年間

男子 173,358円
女子 185,058円

何かご不明な点がございましたら、
事務室にご相談ください。



僕たち受験生の心がまえ

1. あなたの“本気度”チェック! 5個以上当てはまる人は要注意!!

- ☐ 1. 現在、毎週見逃さずに見ているTV番組がある。
- ☐ 2. 勉強中に、気分転換の休憩でやる気や集中力が下がってしまうことがある。
- ☐ 3. つい『ながら勉強』をしてしまう。
- ☐ 4. 休日は昼まで寝てしまうことがある。
- ☐ 5. 長電話やメールをするのが好きだ。
- ☐ 6. 新聞を読む習慣がない。
- ☐ 7. 家の机の上が散らかっている。
- ☐ 8. 机に向かって30分以上勉強すると、具合が悪くなる。
- ☐ 9. 帰りに寄り道をよくする。(友人宅など)
- ☐ 10. 家に帰るとまず冷蔵庫を開ける。



(ベネッセのデータより)

2. そろそろ進路について真剣に考えよう!

皆さんは今、どのような一年後の姿を想像していますか。もちろん、進路を獲得して、楽しく高校生活を送っている姿だと思います。でも、とても残念なことです。毎年何人かは進路が決まらず、迷っている人がいるのです。また最近では、「高校はこんなはずじゃなかった!」と悩んでいるケースも増えています。では、迷ったり悩んだりする人は、どこに原因があったのでしょうか。

多くの場合、進路選択にあると考えられています。たとえば、進路が決まらず迷っている人の大半は、中学時代に計画的に学習を進めることができなかったり、勉強以外のことに気をとられ、生活が落ち着かなかったりした人です。

また、高校はこんなはずじゃなかったと悩む人の大半は、「努力しなくても楽しんでいけそうだから」とか、「勉強がだめだから部活で推薦してもらおう」とか、「あの高校ぐらい入らなくちゃ!」って言われたから などという安易な選択をしてしまった人です。

高校は中学校と違い、それぞれの特色を生かした厳しい校風を重んじています。したがって、本当に目的意識を持って臨んだ人にはとても魅力的なところですが、合格することだけを目的とした人にはその後の生活がとてもきついものとなり、ついていけないのです。

そこで、今一番大切なことは……。

本 気 に な る！

そして

自分はどんな生き方をしたいのかを真剣に考える

自分はどんな道に進みたいのか。

そのためには、

どのくらい学習しなくてはいけないのか。

どんな生活をしなくてはいけないのか。

今からならまだ間に合います！

3年生になったら、
部活引退してから、
やれば大丈夫！と
思っているあなたが
一番危ない！
今から気持ちを切り
替えることが大切です。

② 生活のリズムは必須条件！ 同じ行動の継続＝平常心の強化

「心は脳」という言葉があります。同じリズムで精神的に強くなる＝脳を鍛えるということ、どういう状況に陥っても平常心を保つことができます。

家庭内ルールを作る

ご飯の時間などはいつも同じ時間帯に設定し、この時間は部屋で勉強というように、家族みんなの生活に合わせた「生活リズム」を作りましょう。

睡眠も脳を作る

14～15歳くらいの子どもは6～8時間の睡眠が必要です。

切り替えができる人間は社会に通用する

起床・就寝・食事の時間が不規則になったりすることはもちろん、過度の学習も健全な思考を妨げます。ON・OFFができる人間がこれからの社会を生き抜いていける人です。

勉強の効果が出るのは5・6ヶ月後

覚えるのには個人差がありますが、いずれにしても、学習は、反復することで身につけていきます。1日の学習時間の目安は「学年＋1時間」。つまり現段階では、2＋1＝3時間です。

また、結果が出るまでには時間がかかると言われています。すぐには結果が出なくても、根気強く頑張りましょう。

③ 自分をコントロールできるかな？

携帯電話(スマートフォン等)

塾などで連絡を取るためにと買ってもらった携帯電話。でも、自分の部屋で勉強のふりをしてメールやLINEを夜中までしているのではないですか。ネット上やLINEでのトラブルも急増しているのは知っていますね。ケータイに気持ちを奪われて、受験に失敗した例はいくつもあります。自分をコントロールできそうにない人はケータイを持たないことをおすすめします。

異性との交際

年頃になり、異性ともつきあっている人も増えてきているようです。そんな人はケータイ・スマホでいっぱい連絡をとって、沢山の時間を費やしていきます。

でも、知っていましたか。この時期に異性との交際に気持ちが集中してしまい、自分が目指す進路にたどり着けなかった人が大勢います。

塾

本人のやる気がなければ何にもなりません。授業中に集中していない人は塾でも集中していないはず。また、自分自身と向き合うために、一人で勉強することも、これからは大切です。家庭での自主学習をする時間は確保していますか。

また、塾帰りの問題行動が起るのもこの頃からです。最近の傾向では、夜の塾帰りにトラブルに巻き込まれるというケースが多発しています。気をつけましょう。

友だちとの遊び

休日は計画的に過ごせていますか。友だちと遊ぶことも大切ですが、遊びに行く時間が増えてやらなくてはならないことがおそろかになっていませんか。遊びに集中してしまう人が、毎年数名います。

3. では具体的には、

① どんな勉強をしたらよいでしょう！

□まずは1年生からの復習です

入試に出る問題の1／3は1年生のときに学習した内容です。また、英語などは1年生のところでつまづいていたら、そこを克服しないことには先に進みません。まずは、1年生の復習から始めましょう。1年生のときのワークなどを出してきて、自学ノートに問題を解いていくのもよい勉強です。

□参考書や問題集もそろそろ活用しましょう

そろそろいろいろな問題を解くことも必要です。それには、参考書や問題集を買い求め、分野別に取り組んでいく学習をすすめます。

どんな参考書がよいかわからない人のために、先日から参考書（兼問題集）を紹介しています。後日販売があります。必要ならば購入してみてください。



受験生の保護者が親としてできること

1. 一番大切なことは？「どんな生き方をしたいか」

中学3年間は早い・・・そう実感されていることと思います。すぐに1年後は訪れます。3年生になってから慌てずにすむように、保護者の方と子どもさんが進路についての知識を持ち、生徒自身が目標を持つようになることが大切だと思います。目標があるのとないのでは、伸びが全く違います。目標を定めるサポートをされることが今の保護者の方にとって重要なことであると考えます。

既に目標を定めているお子さんの場合は学力の分析、進学であれば通学の方法や費用など、具体的に今から話し合ったり、考えたりして良いと思います。

気をつけていただきたいのは、今の自分の成績だけを見て、「合格できるところ」とか、「部活動推薦で受験（受検）できるところなど、安易な考えで上級学校（主に高等学校）を選択してしまうことです。安易な考えでの選択は、高校へ進学した場合、イメージとのギャップに対応できず、学校から足が遠のくケースを招く危険性があります。高校での生活は多くの場合、思っていたイメージと違いますし、義務教育と違って厳しいところもあります。

そこでもう一度、将来を見据え、進路について考え、今後どのようなことを見直し、どのように生活していくのかをお子さんに投げかけてみてください。

「自分はどんな生き方をしたいのか？」

これが一番大切なことです。本人がこの点をしっかりと理解することができたら、次のようなことを是非話し合ってください。

- ① そのためにはどんな進路先（高等学校等）が考えられるか。
〈どんな学科を選べば良いのか、まで〉
- ② その高校のことを調べてみる。
〈教育方針・通学方法など〉
- ③ では、どんな生活を心がければ良いのか。
〈すぐに始めなければ！〉



学校でも、このような手順で進路学習を進めていきます。また、定期考査や実力テストの返却の際に、二者面談も実施しています。3年生では三者面談も実施しますが、1学期終了後（夏休み）に実施予定です。特に3年生の1学期からは、教科の成績（評定）も入試結果に大きく反映されるようになるため、進路の鍵になる大事な時期であると言えます。しかし、部活動との両立をしながらの生活となり、どうしても学習面が疎かになってしまう生徒も少なくありません。だからこそ、2年生の今（3学期）からしっかり考えておく必要があります。

繰り返すにはなりますが、今一度、家庭でも「揺らぐことのない自分の生き方」についてお子さんとじっくり話し合う機会を持って頂きたいのです。

2. 子どもをしっかりと見守って下さい

4月は、生徒自身が「3年生になった」という自覚を強く持てる時期です。この時期に持つことができた気持ちを忘れず、努力を重ねられるよう、時に厳しく、時に優しく子どもを見守って応援をしてください。逆に進路に迷い、悩んでいたなら、「勉強しなさい！」等と叱るのではなく、具体的に進路のことをいっしょに迷い、悩み、学び、考えて下さい。しかし、道から外れそうになったときは、まさに「親の姿勢」「親の目」の出番です。手綱を緩めず、正しい道へしっかりと引き戻してあげてください。

3. 保護者がサポートできること

- ① **生活リズムの支えは必須条件！** 同じ行動の継続 = “平常心”の強化
「心は脳」という言葉があります。【同じリズムで精神的に強くなる = 脳を鍛えるということ】生活リズムが整っていれば、どのような状況に陥っても平常心を保つことができます。そのために・・・
□家庭内ルールを作る
受験生がいるからと、特別なことをする必要はありません。いつも同じ生活リズムをつくるのが大切です。
□脳をつくるための睡眠を確保する
14～15歳くらいの子供は、6～8時間の睡眠が脳のためには必要です。
□ON/OFFの切り替えができる人間は社会で通用する
余裕を持つことも、人間の力を大きく伸ばします。ON/OFFができる人間がこれからの社会には必要です。まずは、「我が家のリズム」を作ってみて下さい。そのときに、ON/OFFの切り替えでメリハリができるよう心がけてみてください。
□勉強の効果が出るのは「5～6ヶ月後」
学習は、反復することで身につけていくものです。だからこそ結果はすぐに現れず、時間がかかります。それまでの家族の励ましはとても大きな力となります。
- ② **中学生として行き過ぎた行為は「親の目」でチェックを！**
□携帯電話（スマートフォン）
中学生には必要のないものと考えます。しかし、塾などで連絡を取るために、ということでお子さんに持たせていらっしゃる方も多いでしょう。しかし、自分の部屋で勉強しているふりをしてLINE（SNS）などのアプリを夜遅くまで使用しているお子さんも少なくありません。実際にSNSによる人間関係トラブルや、寝不足からの遅刻や、宿題忘れの増加など、マイナス面の部分が少なからず発生しています。持たせることに中学校として規制はできません。だからこそ、保護者の方の責任の下で、ご家庭でルールを決め、正しく使用するようご指導をよろしくお願いします。
□異性との交際
年頃になり、異性とおつきあいをしている子どもも増えていきます。「そのくらい・・・」と思われる方も少なくないでしょうが、気持ちがそちらに傾いてしまい、学習に身が入らないという子どももいるのが現実です。お子さんと異性との付き合い方についても、一度きちんと語り合ってください。
□塾について
塾に通わせることで安心されていませんか？「本人のやる気」がなければ、本当の意味での塾の効果は現れません。ここでも「親の目」が必要です。また、自分一人で勉強する力も、今後のことを考えると必要になります。家庭での自主学習の時間をできるだけ確保するよう、よろしくお願いします。
また、塾帰りの問題行動が起こってくるのもこの頃からです。塾に行っていると思っていたのに・・・というケースもあります。塾の先生との連絡や送迎等の配慮をよろしくお願いします。

～奨学金のご案内～

★高等学校等で奨学金の貸与を希望することは？

福岡県には、公益財団法人福岡県教育文化奨学財団やその他の団体が実施する奨学金があります。「福岡県教育文化奨学財団」の奨学金は、勉強意欲がありながら「経済的理由」により修学に困難がある人に対して貸与されます。また、奨学金の貸与が終了すると、奨学生本人に「返還の義務」が生じます。返還金は、後輩奨学生の奨学金として直ちに活用される重要なものです。その他の奨学金もありますが、家庭の経済状況やお子さんの人生・生活設計に基づき、十分考慮のうえ中学校を通じて（または、高等学校を通じて）申込みをしてください。

1 高等学校等の学生に対する奨学金

① 入学支度金（無利子になります）

入学金など入学時の一時的な学費に充てるため貸与するものです。貸与予定時期：3月下旬～4月上旬に奨学生本人の口座に振込

② 奨学金（無利子）

授業料や校納金など日常的な学費に充てるために貸与するものです。貸与予定時期：年4回になります。なお、貸与予定日はやむを得ない事由により変更することがあるので、ご了承ください。

2 募集方法

① 予約募集（年1回）

・高校入学前に募集します。7月上旬から各中学校が定める期日に書類の提出になります。夏休みの三者面談で、ご紹介をしていきます。

② 在学募集（年1回）、緊急募集（随時）

・高校在学中に募集します。（4月上旬から各学校が定める期日）
・家庭状況の急変などの際に、進学先の高校で改めて申請をすることができますので、在籍学校の奨学金窓口に申し出てください。

3 奨学金の金額

① 入学支度金

- ・公立高校： 50,000 円／年
- ・私立高校：100,000 円／年 ※一回のみ

② 奨学金（主に授業料など）

- ・奨学金の貸与期間は、卒業するまでの標準修業期間です。

（例）全日制高校：3年、定時制高校：4年、高等専門学校：5年 留年などによる貸与期間の延長はありません。

③奨学金の種類

・国公立	自宅	1万円, 1万5000円, 1万8000円
	自宅外	1万5000円, 2万円, 2万3000円
・私立	自宅	1万円, 1万5000円, 2万5000円
	自宅外	1万5000円, 2万円, 3万円

※平成27年4月以降に入学された方で、上記の金額は家庭で選択になりますが、返還金額のことを考えられて申請をする必要があります。奨学金を借り終えたあとは、必ず奨学生本人が返還しなければなりません。返還金は、後輩奨学生の奨学金として直ちに活用される重要なものなので、ご理解とご協力をお願いします。（貸与、返還の詳しい内容は3年生の三者面談でのご案内となります。）

4 その他の奨学金

① 母子家庭等村田奨学金

・母子家庭等の子ども育成に尽力された故村田次七氏の遺徳を記念し創設された「母子家庭等村田奨学基金」を原資としています。その目的は、各市郡母子寡婦福祉会の会員の子どもの教育援助のための奨学金給付事業で、福岡県母子寡婦福祉連合会が運営しています。

② あしなが育英会

・あしなが育英会は病気、災害など道路上の交通事故等で高等学校等の進学に困難を要している子どもたちへの奨学金制度を実施しています。経済的に苦しい遺児たちに奨学金（無利子貸与＋給付）を交付しています。

③ 各市町村の公募する奨学金もあります

・市町村役場への各ご家庭で市町村役場へのご相談になります。

※奨学金は、複数申請することはできません。

